

田辺市議会だより

発行 / 田辺市議会 編集 / 広報委員会

令和3年
(2021年)

11月号

第5回（9月）定例会 令和3年度田辺市一般会計補正予算 などを可決



【目次】

- 主な議案の内容 P 2
- 議決結果、採決賛否一覧 P 3
- 一般質問ほか P 4～6
- 市議会ガイドブックの発行について
ほか P 7
- 第6回（12月）定例会予定ほか … P 8

表紙の写真

A I（人工知能）やI C T（情報通信技術）が進歩する中、I C Tを活用した教育が進められています。この日の授業では、1人1台配備されたタブレット端末を用いて「思いやり」について考えました。I C T支援員のサポートを受けながら、自分の意見を入力して一人一人の画面に表示することで、クラス全員の意見を共有しました。

第5回(9月)定例会

令和3年第5回(9月)定例会は、9月1日から24日までの24日間の会期で開催し、「工事請負契約の締結について(田辺市庁舎新築に伴う電気設備工事)」など、市長提出議案13件を全て原案のとおり可決しました。

このうち、地域経済持続化支援金に係る一般会計補正予算(第5号)については、新型コロナウイルス感染症対策として、早期の事業実施が必要と判断し、9月1日の議案上程日に即日採決を行い、全会一致で可決しました。

また、市長専決処分事項など3件の報告を受けたほか、令和2年度一般会計及び各種特別会計歳入歳出決算議案等16件は、各常任委員会へ付託し、閉会中の継続審査としました。本定例会では、9月10日及び13日の2日間にわたり、9人の議員が一般質問を行いました。



主な議案の内容

補正予算

●議案第6号

一般会計補正予算(第4号)

2億880万2000円

・高速通信網整備事業費補助金

260万円

市内の情報通信格差を是正するため、電気通信事業者及び上野地区が実施する高速通信網の整備に対して補助を行う。

・経営継承・発展等支援事業費補助金

500万円

地域農業の担い手である先代事業者から経営を継承した後継者が行う、経営発展に向けた取組に対して補助を行う。

・小中学校における情報通信環境

円滑化事業

1801万4000円

学校内でのインターネット通信が円滑に実施できるよう、データセンタを経由せず、直接インターネットへ接続するための回線を新設する。

・授業目的公衆送信補償金

38万1000円

インターネット上の学習教材や動画を授業で積極的に活用するため、国が定めた「授業目的公衆送信補償金制度」に基づき、著作物に対する補償金を納付する。

●議案第11号

一般会計補正予算(第5号)

2億2919万円

・地域経済持続化支援金

2億2919万円

新型コロナウイルス感染拡大(第5波)により、深刻な影響を受けている市内中小企業者・小規模事業者の事業継続と地域経済を下支えするため、支援金を給付する。

●議案第12号

一般会計補正予算(第6号)

88万円

・既存商業施設解体撤去工事に係るADR費用

88万円

既存商業施設の仕上げ塗材に含まれるアスベスト撤去費用に対する本市及びオークワ社の負担額について解決を図るため、オークワ社から和歌山弁護士会紛争解決センターに対しADR(裁判外紛争解決手続)

の申立てが行われたことから、弁護士を選任し、その対応を図る。

その他議案

●議案第1号

工事請負契約の締結について

田辺市庁舎新築に伴う電気設備工事請負契約の締結について、議会の議決を求めるもの。

契約額/12億9140万円

相手方/第一テック・光明・岩本特定建設工事共同企業体

●議案第2号

工事請負契約の締結について

田辺市庁舎新築に伴う機械設備工事請負契約の締結について、議会の議決を求めるもの。

契約額/14億6300万円

相手方/一工・山本・第一特定建設工事共同企業体

●議案第13号

田辺市過疎地域持続的発展計画の策定について

田辺市過疎地域持続的発展計画を策定することについて、議会の議決を求めるもの。

議決結果

第5回（9月）定例会

件 名		議決結果
5定報告第1号	専決処分事項の報告について	報告
5定報告第2号	令和2年度一般財団法人龍神村開発公社の決算報告について	
5定報告第3号	令和2年度有限会社龍神温泉元湯の決算報告について	
5定議案第1号	工事請負契約の締結について（田辺市庁舎新築に伴う電気設備工事）	原案可決 （全会一致）
5定議案第2号	工事請負契約の締結について（田辺市庁舎新築に伴う機械設備工事）	
5定議案第3号	工事請負契約の締結について（稻成公民館新築工事）	
5定議案第4号	工事請負変更契約の締結について（近露福定線（逢坂隧道）道路改良工事）	
5定議案第5号	田辺市辺地総合整備計画の変更について	
5定議案第6号	令和3年度田辺市一般会計補正予算（第4号）	
5定議案第7号	令和3年度田辺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	
5定議案第8号	令和3年度田辺市介護保険特別会計補正予算（第1号）	
5定議案第9号	令和3年度田辺市木材加工事業特別会計補正予算（第1号）	
5定議案第10号	令和3年度田辺市水道事業会計補正予算（第1号）	
5定議案第11号	令和3年度田辺市一般会計補正予算（第5号）	原案可決 （賛成多数）
5定議案第12号	令和3年度田辺市一般会計補正予算（第6号）	
5定議案第13号	田辺市過疎地域持続的発展計画の策定について	原案可決 （全会一致）

※議案番号の前の「5定」は9月定例会を表しています。

賛否が分かれた議案	議案の可否	紀新会					公明党			栄新会		くまのクラブ		清新会		大志会		篤志会		日本共産党	
		安達 克典	市橋 宗行	宮井 章	尾花 功	塚 寿雄	小川 浩樹	加藤 喜則	佐井 昭子	柳瀬 理孝	北田 健治	安達 幸治	谷 貞見	橘 智史	福榮 浩義	浅山 誠一	尾崎 博文	高田 盛行	松上 京子	久保 浩二	前田 かよ
議案第 12 号 令和 3 年度田辺市一般会 計補正予算（第 6 号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席	○	×	×

【○…賛成 ×…反対】 ※議長（北田健治）は議決に加わらないため斜線としています。

内水氾濫対策について

加藤喜則議員

議 市街地周辺における豪雨時の内水氾濫対策として排水ポンプ場は欠かせないが、老朽化により機能が心配されている。今後どのように維持管理し、施設の更新を図っていくのか。

市 市管理の12か所の排水ポンプ場は、老朽化のため従来の点検・修繕では限界のある施設もあることから、今後抜本的な施設の更新が課題となっている。昨年度に策定した下水道ストックマネジメント計画におけるリスク評価の結果、背戸川第一ポンプ場と小泉ポンプ場は、早急な対策が必要なため、施設の更新に向けた実施計画の策定に取り組んでいる。



新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について 久保浩二議員

議 田辺保健所管内での大規模なクラスター発生の要因をどう認識しているか。

市 県は、症状が出る前に感染していた人が一緒に飲食、カラオケをしたことで広まったと推定している。

議 デルタ株は、子どもの感染拡大も引き起こしている。学校などでスクリーニング（全員の検査）が必要ではないか。

市 全員への検査として想定される抗原検査は、感度が低く推奨されていない。体調不良がある場合は、すぐに医療機関を受診するようお願いしている。

議 県は無症状者が感染を拡大させたと推測した。症状が出てからでは対応が遅い。積極的に検査の拡充をするべき。



市街地周辺での有害鳥獣対策について 尾崎博文議員

議 市街地周辺や住宅街でもイノシシやアライグマなどを頻繁に見かけるようになっている。家屋への侵入や家庭菜園の食害など、被害が広がっている現状を見ると、対策がまだまだ十分ではないのでは。市街地周辺や住宅街での対策と今後の見通しはどうか。

市 有害鳥獣捕獲事業や防護柵設置に対する補助事業など、捕獲と防護による対策に取り組んでいる。狩猟免許の取得推進、小型の箱罠の貸出しによる有害捕獲を行うとともに、町内会とも連携を密にしながら、有害鳥獣を寄せつけない環境整備にも努めていく。



わな猟における有害鳥獣捕獲事業費補助金の増額について 安達幸治議員

議 銃によるシカ、イノシシの捕獲補助金は15,000円となっているが、わなによる捕獲についても、多額の経費がかかることから、銃猟と同じ金額に単価の見直しを検討してはどうか。

市 わな猟の場合、県からの財政支援がなく、国の7,000円に市が単独で3,000円を上乗せし10,000円を捕獲者に補助金として交付している。県に対して、銃猟と同じく相当な経費がかかることと、市町村間での格差をなくし、県で統一して同額にすることなど、今後とも強く要望していく。



一般質問

※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。

コロナ禍における諸問題、緊急時の休業要請について 橘 智史議員

【議】 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防するため、大型連休前や新規感染者が増加傾向にある場合の緊急的措置として、酒類を提供する飲食業等への補償を伴った休業要請ができないか。

【市】 感染拡大の要因となっている業種は何か、タイミング、期間、対象エリア、実効性を伴うのか等、多くの課題がある。今後、県内や田辺保健所管内で新規感染者が急増するような緊急事態になった場合には、県とも連携し、感染状況を慎重に見極め、社会的・経済的影響、ワクチンの接種状況なども考慮しながら総合的に検討したい。



田辺市 LINE 公式アカウントのさらなる活用について 松上京子議員

【議】 導入したLINEシステムの現状評価と課題を聞きたい。またさらなる活用の一つとして、道路の破損や異常などの情報を市民からいただいてはどうか。

【市】 田辺市LINE公式アカウントの登録者数は順調に増えている。市のホームページへのアクセス数が増えたことや、市民がどのような情報に興味を持っているかを把握できたことが成果である一方、周知に関しては課題がある。道路管理における活用については、SNSの普及、情報の双方向性などから考えても有用である。今後活用に向けて取り組んでいきたい。



校務支援について

市橋宗行議員

【議】 校務支援システムについて、サーバーが学校から移設されたようだが、管理運用の状況は。

【市】 市所有のサーバー群は、より高度に管理でき、かつ安全な場所に移設し24時間365日の監視と定期点検をしている。一方、校務支援システムは、事業者が提供するクラウド環境を利用し、校務の効率化に一定の効果が得られている。

【議】 子供たちのICT端末利用率は世界トップクラス。グローバル世界に必要なICTリテラシーを習得するため、校務の効率化により、子供たちの成長に資する教育の実現を願う。



環境保全型農業の推進と学校給食への有機食材導入について 前田かよ議員

【議】 農薬や化学肥料は、蜜蜂の減少や、がん、発達障害、アレルギー疾患の誘発など生態系や人体への影響が指摘され、土壌環境にも影響している。環境保全型農業に対する当局の見解は。

【市】 環境や生物多様性の保全効果が高い営農法として本市でも支援を行っている。品種別の栽培体系確立、流通関係者や消費者の意識改革が必要で、JAと連携し情報収集や啓発に努めたい。

【議】 有機農業の販路確保とより安全な学校給食に向け有機食材の導入を提案する。

【市】 食材の安定供給と材料費が課題であり、有機栽培の認知度向上や消費拡大が進む中で、導入について研究していきたい。



※編集の方針上、「〜だ」「〜である」といった文体に統一しています。

一般質問

※編集の方針上、「〜だ」「〜である」といった文体に統一しています。

自治体 DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進について 浅山誠一議員

議 自治体DX（デジタル技術を用いて住民サービス等を向上させること）の推進と並行して、インターネットやスマホを使いこなせない方々への支援が必要と考えるが、市の取組状況は。

市 過去にNPO法人による勉強会への補助、公民館でのスマホやSNS利用の講座を実施した。今後、各種制度の活用や他自治体の事例を参考に、民間事業者の協力も得ながらデジタルデバインド（情報格差）解消に取り組みたい。

議 国の補助メニューを活用し、スマホ教室を全市的に展開するなど、デジタルデバインド対策にも尽力してほしい。



※議は議員からの質問・意見、市は市当局の答弁を表しています。



議会用語解説

● 請願と陳情 せいがん ちんじょう

請願とは、国や地方公共団体等に対し、文書により希望や要望を申し出るもので、憲法に定められた国民の権利の一つです。地方議会に請願を提出する場合は、地方自治法の規定により、議員の紹介によって提出しなければならないとされています。

陳情は、請願のように憲法に保障された権利ではありませんが、市議会に対し、実情を述べ適当な要望をすることをいいます。

● 定例会 ていれいかい

定例会は、毎年決まった時期に開かれる議会です。
田辺市議会の定例会の回数は毎年4回と条例で定められ

市議会本会議の会議録や録画映像はインターネットからご覧いただけます

※下記からアクセスできます。

▼会議録検索



▼録画映像配信



ており、3月、6月、9月、12月に開催しています。（会期の一部は前後の月にまたがる場合があります。）
また、定例会以外の議会として、必要がある場合に臨時会を開催することもあります。



市議会ガイドブックを 発行しました

田辺市議会では、議会における広報活動の充実を図ることを目的として、広報委員会を設置しています。その活動の一環として、「田辺市議会ガイドブック（第6版）」を発行しました。

このガイドブックは、市議会の仕組みや取組についてまとめた小冊子で、市議会を知っていただき、身近に感じていただくことを目的としています。

市内小中学校をはじめとした公共施設に配布するとともに、議場傍聴席入口にも設置しております。数に限りはありますが、ご希望の方にはお渡しすることができ、ますので、議会事務局までご連絡ください。

また、ホームページからもご覧いただくことができます。

内容のご紹介

○議会の役割

二元代表制について など

○議会の仕事

○議会のしくみ

議長と副議長、会派 など

○会議の種類

○定例会の流れ

○市議会の状況

議員報酬、政務活動費 など

○議会の活動を知るには？

請願・陳情をするには など

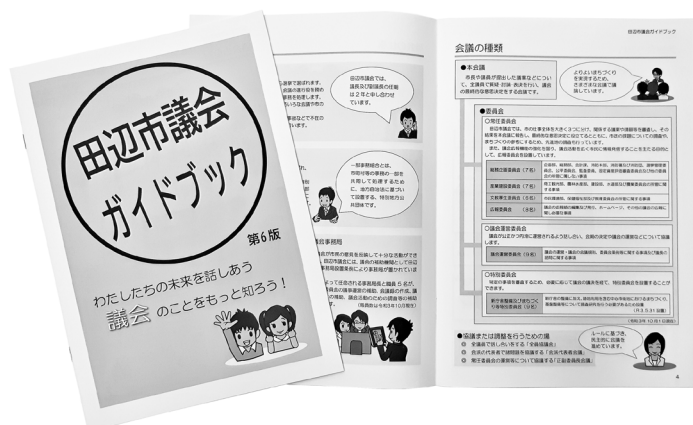
○市議会の改革

○田辺市議会案内図

○田辺市議会議員の紹介

○議会のハテナ

どうすれば議員になれるの？
本会議は何時から？ など



議会を傍聴しませんか！

議会では、市民の皆さんの生活に直結する重要な議題を審議しています。

議会は、どなたでも気軽に傍聴できます。議員の考えや市の取組などを知るよい機会となりますので、ぜひ一度傍聴にお越しください。

議場の傍聴席へは、市役所本庁舎（新屋敷町1番地）の5階から入場できます。席数は32席（現在は、新型コロナウイルス感染防止対策のため16席）で、先着順となっております。受付は不要です。

また、手話通訳を希望される方は、数日前までに議会事務局へご相談ください。定員が超過した場合などは、別室のモニターでご覧いただけます。

次の12月定例会の日程は、8ページをご覧ください。



議 会 活 動 日 誌

8月	【23日】新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会 【26日】議会運営委員会
9月	【1日】本会議（1日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、広報委員会 【10日】本会議（2日目）、議会運営委員会、総務企画委員会 【13日】本会議（3日目） 【14日】文教厚生委員会、産業建設委員会 【15日】総務企画委員会 【24日】本会議（4日目）、議会運営委員会、総務企画委員会、産業建設委員会、文教厚生委員会、広報委員会、新庁舎整備及びまちづくり等特別委員会
10月	【7日】文教厚生委員会 【8日】文教厚生委員会 【11日】産業建設委員会 【12日】産業建設委員会 【13日】総務企画委員会 【14日】総務企画委員会 【15日】広報委員会

議会日程の詳細や市議会だよりの内容等について、ご意見・ご質問等がありましたら、田辺市議会事務局までご連絡ください。

【連絡先】 田辺市議会事務局

〒646-8545 田辺市新屋敷町1

TEL 0739-26-9940（直通）

FAX 0739-25-5579

E-mail: gikai@city.tanabe.lg.jp

田辺市議会ホームページ

<http://www.city.tanabe.lg.jp/gikai/>

次回の「市議会だよりの」

2月号

（第6回（12月）定例会の報告）

令和3年第6回（12月）定例会の会期日程（予定）

第6回（12月）定例会の会期日程（案）をお知らせします。

日程は諸事情により変更される場合がありますので、恐れ入りますが、傍聴をご希望の場合は、議会事務局まで日時をお問い合わせください。

月	日	会議の内容
11	29	本会議1日目（決算審査委員長報告、議案審議、議案の提案説明）
	30	本会議2日目（議案審議）
12	8	本会議3日目（一般質問）
	9	本会議4日目（一般質問）
	10	本会議5日目（一般質問、議案に対する質疑及び委員会付託）
	13	常任委員会（付託議案に係る審査）
	14	常任委員会（付託議案に係る審査）
	21	本会議6日目（委員長報告、議案審議）

※ 本会議の開会予定時刻は、11月29日、30日及び12月21日が午後1時、それ以外は午前10時です。

編集後記

芸術の秋、スポーツの秋：楽しみが多い好季節ですが、まだまだコロナはそうさせてくれません。でも実りの秋なら家でもそれなりに楽しめますね。旬の食物は、味はさることながら栄養分も高いので、しっかりと食べて免疫力をあげれば、手洗いうがいと同じくらい予防効果が期待できます。長引く状況にお困り事が生じた時は、どうか一人で悩まないでまずはご相談ください。ネットで「田辺市 相談」と検索すれば窓口案内があります。LINE相談もあります。もちろんお近くの議員にもお気軽なお声をおかけください。ともにこの難局を乗り越えましょう。

（前田）

広報委員会

委員長 松上 京子
副委員長 前田 かよ

委員 谷 加藤 喜則
柳 瀬 貞見
橋 智孝
安達 克典